

# 埼玉県立川島ひばりが丘特別支援学校

地域で生活する様々な子どもたちと共に  
～ひばりの「総合支援」～

本校は肢体不自由特別支援学校としての専門性を基に、小・中・高・特別支援学校に在籍する様々な困難のある児童・生徒の学習支援や運動発達に関する課題について、支援・相談を行っています。



本校マスコット：ひばりん

〒350-0158 比企郡川島町大字伊草字南向野780  
電話 049-297-7753  
FAX 049-299-2915

<http://www.hibari-sh.spec.ed.jp>

## ◎本校の専門性

### 自立活動専任

肢体不自由のある子どもたちの自立活動の指導に関する知識と技能を有し、本校に在籍する児童生徒の自立活動の指導や、補装具や自助具等学習上・生活上の配慮に関する分野を担当しています。



### 看護教員

医療的ケア（注入、吸引等）に関する専門性を有し、校内における医療的ケアが必要な児童生徒に対するケアの実施や適切な環境の整備を担当しています。

### 養護教諭

多様な障害、疾患のある児童生徒の健康状態を把握し、児童生徒が心身共に安心・安全に過ごせるよう保健管理や保健指導全般を担当しています。



### 進路支援コーディネーター

障害のある児童生徒の自立や社会参加を目指し、職場体験、現場実習、進路に関わる説明会や講演会等の企画、各種進路に関わる相談や卒業後の就労支援を担当しています。

### 特別支援教育コーディネーター

困難のある児童生徒への特別支援教育の窓口として、教育相談、巡回相談をはじめ各種相談において、本人、保護者、教員の支援や、各種支援をつなぐ役割を担当しています。



※その他、各担任が専門性を発揮し、児童生徒の指導に当たっています。

## ◎本校のセンター的機能

### 相談事業

本人、保護者、学校や幼稚園、保育園の先生等支援者からの様々な相談にお応えします

・ 来校による相談：本校に来ていただき、各相談に対応します

＜主な相談＞

本校への就学、高等部入学等に関して情報がほしい

本校の授業、施設等教育全般に関して知りたい

身体の動き、その他発達に沿った指導法（自立活動等）に関して知りたい

◎その他、障害児・者に関わる情報を本校の様子と併せて提供します

・ 巡回による相談：要請に応じ学校等に出向き、各環境に合った支援を検討します

＜主な相談＞

医療的ケアが必要、又は、車いすを使用している児童生徒へできる配慮は何か

動作にぎこちなさのある児童生徒へどんな支援・指導が考えられるか

落ち着きがない、他の子と集団生活が難しい児童生徒へどう対応したらよいか

◎肢体不自由に限らず、様々な児童生徒の課題に特別支援教育の視点で一緒に考えます

・ 電話による相談：各種事業の照会はもちろん、電話のみの相談にも対応します

電話049-297-7753までお問い合わせください（9:30～16:30）

### 研修・啓発事業

専門性に基づき、各担当を講師として派遣します。また、本校主催で研修や講座等開催します

＜過去の講座＞

・「感覚と運動の高次化理論」講師：淑徳大学准教授 池畑恵美子氏

・「こころとからだの体験ワーク」文教大学名誉教授 今野義孝氏

・「学校支援ボランティア養成講座」（介助体験を含む計5日間） 等

◎その他、小中学校等児童生徒へ「福祉」「障害」等に関わる出前授業等を行います

### その他事業（施設開放・教材教具の貸し出し等）

車椅子でも利用可能な温水プール、体育館等運動施設の開放、貸し出しをします

会議室、プレイルーム等文化施設の開放、貸し出しをします

障害のある児童生徒への教材・補助具の貸し出しをします

※施設の利用の際には、団体申込みが必要になります

地域に根ざし、連携した支援活動の充実を目指しています。  
また、各事業に関して、随時HPにて発信しています。



### 【交通】

J R高崎線 桶川駅（西口）東武バス 川越駅行 乗車（約30分）

J R川越線・東武東上線

川越駅（東口）東武バス 桶川駅行 乗車（約30分）

\*どちらも「釘無」下車で学校までは徒歩5分程度です。



何かありましたら、まずは本校教頭までお電話を。